



地域支えあいの会

発行日 2024年7月

# やまびこ通信

Vol. 30

(発行責任者)地域支えあいの会“やまびこ”会長:山下道子 事務局 〒661-0972 尼崎市小中島3-13-16

やまびこは地域住民が主体となり誰もが必要な時に有償・無償で使える仕組みを目指しています。地域の中でお互い「時に支え、時に支えられる」の関係を一緒につくっていきませんか。



活動会員  
募集中!

※例えば  
話し相手、ごみ出し、そうじ、洗濯水やり、ペットの世話、外出付添、子守り 水回り・トイレの詰まり等

～申込先/問い合わせ先～

地域支えあいの会“やまびこ”事務局

専用電話 080-6126-7819

(事務局開所) 火 13時～15時、金 10時～12時

受付電話は月～土 午前9時～午後5時

MAIL:han.yamabiko@gmail.com

(阪神医療生活協同組合 地域活動サポートセンター  
☎06-6491-8822 FAX06-7711-8866 でも伝言承ります)

やまびこ活動報告 活動相談: 13件 正会員32名・賛助会員: 12名 【6月12日現在】

更新よろしくお祈いします

## 第7回 総会 開催

5月27日(月)10時より、きらめきセンターにて開催されました。出席者会員24名、賛助会員2名、来賓として、尼崎市高齢介護課1名、社会福祉協議会園田支部2名、園田南地域包括支援センターより1名のご出席を頂きました。

2023年度活動報告・会計報告・監査報告と進み、質疑応答の時、会計報告の項目について、提案がありました。支出で「やまびこ運営費」を「運営人件費」とすることが決まりました。次に、役員選任・2024年度活動案・予算案が報告され、承認されました。

2部の交流会は活動者それぞれの活動状況を話され、やまびこ運営である 活動会員・つなぎ役などの新たな会員を発掘していかなければと思いました。又、活動を広げていくに地域の他団体ともつながって行く活動にも力を入れたいと思います。皆さんのご協力をお願いします。

長年ご協力頂きました、巽 エチ子さん、平田キミ子さん  
有り難うございました。事務局一同



|          |                    |
|----------|--------------------|
| 2024年 役員 |                    |
| 会長       | 山下 道子              |
| 副会長      | 胡摩田睦子<br>中田佳代子     |
| 会計       | 塩田 信子<br>石井 涼子 (新) |
| 監査       | 河合由紀子 (新)          |
|          | 黒木 麻衣              |
| 顧問       | 兼行 栄子              |



●今まで参加させていただいてなかったですが、今日の会で体が動く限り人様が喜んで下さることはぜひさせていただきます

●第7回総会おめでとうございます  
これまでいろいろと学習させてもらいありがとうございます。これからも向上されます様に皆様の活動に感謝します

●活動されている方の生の声(困りごと等)が聞いて大変参考になりました。活動は大変だと思いますが引き続き頑張ってもらえればと思います。

●現場で活動されている方の生の声、意見を聞いていい機会になりました。意見を基に、活動を支援できるよう取組を進めていきます。

●今日、参加しただけでも活動している中での困りごとなどが聞いてとても参考になりました。活動会員さんの善意に甘えない、無理なく長く続けてもらえるような方針はとても良いと思います。業者への依頼が望ましい案件との線引きは大切だと思います。

●始めて参加しました。意義ある交流会でした

## ちょこっとミニ講座

～住み慣れた地域の中で自宅での生活を送るために～

令和6年1月1日に施行となった「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」をご存じでしょうか。通称「認知症基本法」は認知症の人が自身の尊厳を持ち、希望を抱いて生活を送れるようにするための、認知症の人も含めた国民全体で共生社会を作ることを目指す法律です。認知症基本法が成立した背景には、2025年には700万人(高齢者の5人に1人)が認知症患者になるともい

われている状況があります。認知症の人が安心して暮らせる共生社会を作るためには、国民の認知症に対する理解を深める必要があります。具体的には、認知症はどのような症状なのか、認知症の人とどのように関われば良いのかなど、認知症の人と生活を送る上で必要な知識を理解してもらうことが大切です。尼崎市でも「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」を目指し、【認知症サポート養成講座】を開催されています。

【内容】 認知症とは? ・認知症の人との接し方について ・認知症予防について ・認知症の人の思いや介護する家族の思い ・認知症サポーターとしてできることは など

【時間】 約1時間半

【対象】 おおむね5名以上のグループから申し込みできます

【費用】 無料

【申し込み窓口】 市役所 包括支援担当 TEL06-6489-6356



各地域の地域包括支援センター

住み慣れた地域で誰もが安心して生活を送ることができるために取り組んでみてはいかがでしょうか。  
(やすらぎ居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員 西村 和也)